

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2020
Vol.304



【ときめき人】

亀井 陽逸さん

【特集】

レジ袋、いりません。

—プラごみ問題を考える—

【ズームアップ】

小畑 裕馬さん

【今月の表紙】

カヌー教室

(関連記事 11 ページ)



【特集】

レジ袋、いりません。

— プラごみ問題を考える —



プラスチックってどんなもの

プラスチックは、レジ袋やペットボトル、食品容器、浴室用品、消しゴムなどの文房具、家電製品の部品、スポーツ用品、洋服、農業資材など、さまざまな用途で私たちの暮らしを支えています。

安価な素材で加工しやすく、耐水性もあり軽くて丈夫。手軽さゆえに、多くの物に製造・使用されているほか、ビニールや発泡スチロールなどの包装や梱包、緩衝材などにも使われ、私たちの暮らしに広く普及しています。

海へ流出するプラスチック

手軽な分、簡単に捨てられる面もあるプラスチック。また、丈夫とはいえ、プラスチック製品もいずれ役目を終える時期がきます。市では、不要になったプラスチック製品は、通常、可燃ごみか資源ごみのいずれかの方法で回収・処理されます。

しかし、適切に処理されず、環境中に流れ出てしまうプラスチックごみも少なくありません。流出し、河川から海にたどり着いたプラスチックごみは、「海洋プラスチックごみ」と呼ばれ地球規模の環境問題になっています。



7月1日、全国一斉にプラスチック製買い物袋、いわゆるレジ袋の有料化がスタートしました。これは海洋プラスチックごみ問題や地球温暖化などの解決に向けた取り組みですが、そもそもプラスチックごみは環境にどのような影響を与えているのでしょうか。今号では、プラスチックごみが環境に与えている悪影響や環境を守るために一人一人ができることを紹介します。

7月1日 全国一斉にレジ袋有料化がスタート

【対象者】プラスチック製買い物袋を扱う小売業を営む全ての事業者
【対象となる買い物袋】購入した商品を持ち運ぶために用いる、持ち

手のついたプラスチック製のもの

【問い合わせ】

- ▶事業者向け＝☎0570(000)930
- ▶消費者向け＝☎0570(080)180



▲レジ袋有料化に関する経済産業省のホームページへ



▲ごみが漂着した海岸
 ◀漁網にからまったウミガメ
 (出典:環境省)

海洋プラスチックごみが 海を埋め尽くす

既に世界の海に1億5千万ト存在し、少なくとも年間800万トが、新たに流入しているといわれる海洋プラスチックごみ。実際にどのような問題を引き起こしているのでしょうか。

海洋プラスチックごみが引き起こす問題

海洋プラスチックごみが引き起こす問題の一つは、海の生物への影響です。魚や海鳥、クジラ、ウミガメなどの生物が、漂流するプラスチックごみを餌と間違えて食べたり、漁網に絡まったりして、傷つき、死んでしまうなど、深刻な影響が生じています。

また、海岸に打ち上げられたごみによる景観の悪化や漁業道具の破損など、経済的な損失ももたらしています。

さらに、プラスチックごみは分解されず、多くが数

百年以上、海で漂い続けま
す。その間に波や紫外線な
どの影響を受け、やがて小
さな粒になります。5ミ
以下の大きさになったプラ
スチックごみは「マイクロ
プラスチック」と呼ばれ、有
害物質が付着しやすい性質
を持ちます。

既に海洋生態系に取り込
まれている可能性が指摘さ
れており、海の生物に悪影
響を及ぼすだけでなく、人
の健康も脅かすことが懸念
されています。

海洋プラスチックごみの多くは陸で生まれる

2016年の世界経済
フォーラムでは、このまま

レジ袋有料化は意識改革のきっかけ

Interview

日本で排出されるプラスチックごみのうち、レジ袋が占める割合は数%程度。レジ袋の減量が海洋プラスチックごみの減量に直結するとは言いがたいかもしれません。しかし、レジ袋の有料化は海洋プラスチックごみ問題に対して必要な取り組みです。

それは、生活に深く浸透していたレジ袋の有料化をきっかけに、使い捨てプラスチックに頼った生活を変えていくところにあります。意識が変われば「もらえない」から「もらわない」が当たり前の世の中になるはず。そして、徐々にレジ袋に代表

されるような不必要な使い捨てプラスチックが減っていくことを期待しています。

プラスチックごみ削減のためにすぐ実践できることは、ごみの分別。分別されず本来資源になり得るものが可燃ごみになると、地球温暖化の原因にもなります。

昨年12月には環境に配慮した新クリーンセンターが稼働しました。施設が良くても、出すときに分別されていないと意味がありません。環境への理解をもって、正しいごみ出しを実践してほしいですね。



市公衆衛生組合連合会 会長
 富士原 昶さん(83)

のペースでごみが増え続けると、2050年には海洋プラスチックごみが魚の重量を超えるという衝撃的な試算が報告されました。

海洋プラスチックごみの多くは、ぼい捨てや不法投棄などで屋外に放置されたプラスチックごみが、雨や風によって川にたどり着き、海に流入したものです。およそ7割は陸で発生していると言われていたため、海がない登米市でもプラスチックごみを出さない取り組みが求められます。

市民1人当たりのごみ処理費は6408円

市の令和元年度のごみ排出量は、2万2904トンで、そのうち家庭系ごみの排出量は1万6415トン、市民1人1日当たりに換算すると、約863グラムになります。

昨年の台風19号による災害廃棄物処理費を除いたごみ処理費（収集、資源化、最終処分などの費用）は、約4億9958万円で、市民1人当たり約6408円の経費がかかっている計算になります。ごみ処理に

は、手数料やごみ袋、粗大ごみ処理券の売上金など（約1億4560万円）と資源ごみの売却代金など（約3156万円）に加え、税金（約3億2242万円）が使われています。

クリーンセンターに搬入された可燃ごみのごみ質測定では「紙布類」が5割を超え一番多く、プラスチックごみなどを含む「ビニール・合成樹脂・ゴム・皮革類」が約3割と続きます。

プラごみを減らすために行動する

市では、ごみを減らすために「4R（フォー・アール）」に取り組んでいます。4Rとは「Refuse（リフューズ）」「Reduce（リデュース）」「Reuse（リユース）」「Recycle（リサイクル）」のこと。これらを実践することで、プラスチックごみをできるだけ減らし、資源として有効に利用していくことができます。

日頃から、4Rを意識して、ごみ減量に取り組むことで、処理費用も削減することができます。

環境のためにみんなができる

ごみを減らす 4 R 運動

／ 初めに

Refuse（リフューズ）

いらないものは断る

- ▶ 買い物のときはマイバッグ（袋、かごなど）を持参し、レジ袋はもらわないようにしましょう。
- ▶ 過剰包装は断り、簡易包装に協力しましょう。

Reduce（リデュース）

ごみを減らす

- ▶ 必要な物は、必要な量だけ買うようにしましょう。
- ▶ 詰め替え商品を利用しましょう。

／ 次に

1

2

4

3

／ 最後に

Recycle（リサイクル）

再資源化する

- ▶ 資源になる物は、分別ルールに従ってきちんと排出しましょう。
- ▶ 物を買うときは、再生紙を使った商品など再生品を選んで資源を大事にしましょう。

Reuse（リユース）

繰り返し使い再利用する

- ▶ 物をすぐ捨てないで、修理などをして繰り返し使うようにしましょう。
- ▶ フリーマーケット、バザーなどを活用しましょう。

／ そして

利便性から環境配慮へ

気軽に立ち寄り、買い物できるコンビニエンスストア。買ったものを袋詰めまでしてくれます。レジ袋有料化がスタートし、どのような変化があったのでしょうか。

セブンイレブン佐沼中江店の西城店長にお話を伺いました。



セブンイレブン佐沼中江店
店長 西城 広樹さん(24)

始まったレジ袋有料化

セブンイレブン佐沼中江店は、5月28日に開店。開店直後から、レジ袋有料化に向けて店内にチラシを掲示するなど周知活動に取り組んできました。

有料化前のレジ袋辞退率は高くはありませんでしたが、有料化が始まると、辞退者が続出。といったも「あれ、今日からだっけ」という戸惑いの声が聞かれることもありました。

今までの会計は、商品の量からレジ袋の大きさを見定め、スキャンしながら袋詰めしていました。有料化当初はスキャン後に、レジ

袋の要否を確認。有料化を知らなかった人には、取り組みを説明し理解いただいた上で、袋詰めします。コンビニにはスーパーなどにあるサッカード(袋詰め用の台)がないため、混雑するこ

とがありました。

開始から1カ月がたち、だいぶ有料化が浸透してきました。約半分はマイバッグを持参されていますし、4分の1は袋を使わず手で持ち帰っている印象です。

少しでもスムーズに会計できるよう、レジ袋の要否は先に聞くなど、やり方も日々考えています。逆にお客さまから、「マイバッグを持って来たので、自分で入

れていいですか」と聞かれ、袋詰めを協力いただくこともあります。

環境への取り組みを利便性にプラス

セブンイレブンでは、レジ袋有料化に伴う収益を環境保全に活用しています。

プラスチック製ストローを紙製にすることで、使い捨てプラスチックを削減したり、燃やしても有害な物質が出ない素材に変えたりする取り組みを進めています。

プラスチックは暮らしに大きく貢献している一方で、世界的に海洋プラスチックごみ問題、地球温暖化などの課題にもなっています。こうした問題を解消するためには、普段何気なくもらっているレジ袋やストローなどは必要に応じていくライフスタイルに変えていく必要があります。

マイバッグ利用者 Interview



橋場 侑以さん(32)
遠田郡美里町

急な買い物をしたときに、マイバッグがなくて困りました。レジ袋は数円といっても、払わずに済むものにお金を使うのはもったいないですね。それからは、小さく折り畳めるタイプのマイバッグをかばんに入れて持ち歩いています。

大畑 ひで子さん(77)
迫町新町

スーパーでは既にレジ袋は有料だったので、今回の有料化はそんなに苦にはなりません。マイバッグは何か買った時に付いてきた物など、家を探せばいくつもあります。保冷機能がついたものもあるので、買い物によって使い分けています。



地球の未来を守るのは 私たちの使命です

今、世界的に大きな課題となっている海洋プラスチックごみ問題。そのごみを作り出したのは、ほかでもない私たち人間です。しかし、ごみを減らし、自然を再生できるのも私たちしかいません。

普段何気なくもらっていたレジ袋が有料化されたことで、本当に必要なものなのかを考えるきっかけができました。ライフスタイルを見直すチャンスです。

プラスチックの良いところを活用しながら、環境問題にも目を向け、一人一人がこの問題を意識して行動を起こすことが大切。「マイバッグを持ち、もうレジ袋を減らす」「ごみを正しく分別する」「ほい捨てをしない」など、できることから少しずつでも取り組んでいくことで、素晴らしい地球を次世代につなぐことができます。

地球の未来を守るのは私たちの使命。まずは自分ができることから始めてみませんか。



● ● ● ● ● 資源ごみ回収団体へ報奨金を交付 ● ● ● ● ●

【対象者】資源ごみを計画的に回収し、資源ごみ回収業者に回収物を売却した団体

【申請方法】資源ごみ回収を実施する前に、資源ごみ回収団体届出書を提出

【注意事項】

▶ 資源ごみを売却したとき

は、その都度、売却先の業者が発行した計算書などが必要です

▶ 予算額に達した場合は受け付けを終了します

【問い合わせ】市民生活部環境課(廃棄物対策係)

☎0220(58)2064



登米中央商工会女性部による資源ごみ回収活動

べガルタ仙台 GK 24

小畑裕馬

夢は大きな原動力に――

今季からべガルタ仙台トップチームに昇格した小畑裕馬選手。7月4日、ゴールキーパー(以下、GK)としては史上3番目の年少記録でプロデビューし、無失点勝利の立役者に。18歳高卒ルーキーのGKが初出場で無失点勝利を飾るのはJ1史上初めてのことです。

そんな小畑選手、実は登米市に縁があるということ。インタビューが実現。登米市の子どもたちに向けて、メッセージなどをもらいました。

―登米市との関わり

生まれたところが登米市です。親が転勤の多い仕事のため、生まれてすぐ登米市を離れてしまいましたが、祖母が登米市に住んでいるので登米市には結構行きますよ。

―サッカーを始めたきっかけ

幼稚園でサッカー教室があったのですが、それがすごく楽しくて、サッカーへの興味が芽生えました。父にもクラブチームを勧められ、その時住んでいた群馬のクラブチームでサッカーを始めました。小学3年で仙台へ。アバンツァーレ仙台SCでサッカーを続けていました。

―プロの選手を目指して

今はGKをやっています。小学生時代はフィールドプレーヤーをしていました。小学6年の時、べガルタ仙台

©VEGALTA SENDAI

ジュニアチームとの試合で、たまたまGKを任せられたのですが、その試合を見ていたベガルタ仙台の関係者に活躍を評価してもらいました。

中学に進学するタイミンでベガルタ仙台ジュニアユースに所属。GKへの転向はもちろん抵抗はありました。でも、GKとして評価されたことはうれしかったですし、なによりベガルタ仙台ジュニアユースでプレーしたい気持ちが大きかったですね。

ユアスタに行く機会も増え「自分もいつかここでプレーしたい」という気持ちが湧いてきました。「プロサッカー選手」というより「ベガルタ仙台の選手」になりたいと強く思うようになりました。

—スランプを乗り越える

中学1年でGKに転向。それまでは、フィールドで思うようにプレーしていましたが、GKになりイメージ通りのプレーができない日が続きました。そんな中、指を骨折。やっと治った一週間後、今度は足首の内側を負傷するなどけがが重なりました。練習はできず、試合からも外され、サッカーをやり続ける意味はあるのか考える日々。そこで出てきた答えは、「ベガルタ仙

台の選手になりたい」という夢でした。目標や夢を意識することで、乗り越えられる壁はあると思います。

また、プレーに波があつてはだめだと思いますが、なぜかうまくいかないときがあります。そこを抜け出すには、初心に戻って徹底的に考え、映像を見返し、チームメイトとコミュニケーションもとります。調子を整えています。

—ベガルタ仙台の選手になつて

最近、試合に出始めたことで、プロサッカー選手になつたんだなという実感がでてきました。

正直、ベガルタ仙台の選手になれる自信はありませんでした。なりたいた言つてなれるものではなく、プレーを評価してもらわなければなりません。ユースでの活躍をみてもらった上でトップチームへの昇格の有無を言い渡されるのですが、昇格が決まったときは、本当にうれしかったです。トップチームの選手になり、まず選手の体の大きさに驚きました。パワーはもちろん技術やスピードも全然違いました。練習時間は1日2時間程度と決まっています。楽しんでやっています。練習量は

ユース時代とあまり変わりませんが、質が違うのか体にかかる負荷は大きいような気がします。

—記念すべきデビュー戦

試合が始まるまでは、とても緊張していましたが、始まってみれば、普段やっていふことをその通りやれば結果はついてくると切り替え、冷静にデビュー戦に挑めました。その後も何度か試合に出場していますが、正直、毎回デビュー戦と同じくらい緊張しています。

—今後の目標

まずは、試合で経験を積み、安定したGKになつてチームに貢献することです。いずれは日本代表になつて世界を相手に戦いたいです。

自分にとってサッカーは人生そのもの。コーチ、チームメイト、スタッフと一緒にプレーした仲間、そして家族など今までのサッカー人生に携わってくれた全ての人に感謝しています。これからも試合に出続けて、もっともつと活躍することで恩返ししていきたいですね。

—子どもたちへのメッセージ

夢や目標を持つことで、自

分の中でどんどん成長している部分があります。目指すものを決めると、かなえた時の達成感やそこから成長できる自分の強さを実感できます。

今年は、新型コロナウイルスの影響で部活動が制限されたり中総体や高総体が中止になったりして、気持ちの区切りをつけられないまま引退を迎えた人がたくさんいると思います。本当につらいことだと思いますが、部活動で頑張ってきたことは、これからの人生で大きな糧になると思

います。夢や目標をしつかり持ち、逆境に負けず成長していつてくださいます。

OBATA Yuma

2001年11月7日、登米市生まれ、18歳。185㎝、82㎏。アバンツァーレ仙台SC(榴ヶ岡小)、ベガルタ仙台ジュニアユース(東華中)、ベガルタ仙台ユース(明成高)を経て、2020年ベガルタ仙台トップチームへ昇格。キックの正確性など足元の技術に定評がある。両親、姉、妹の5人家族。座右の銘は「一心不乱」。趣味は釣り。



直筆サイン色紙プレゼント

直筆サイン色紙1枚を読者へプレゼントします。

【応募方法】はがきに「サイン色紙希望」と必要事項を記入の上、送付してください

【必要事項】①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥「広報とめ」の感想や取り上げてほしいこと

※個人情報のはがきの発送のみに使用します

【応募期限】9月15日(火)

※当日消印有効

※当選発表は、色紙の発送をもって代えさせていただきます

【応募先・問い合わせ】

まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)

〒987-0511/登米市迫町

佐沼字中江2-6-1

☎0220(22)2147

感染拡大防止に向け

高校生が感染予防具作成

「フェイスシールドの引き渡し式」は7月8日、市役所中田庁舎教育長室で開かれ、登米総合産業高校情報研究部3年の櫻琉晟部長と加藤陸副部長から高橋富男教育長にフェイスシールドが引き渡されました。

フェイスシールドは、情報研究部の生徒が部活動の一環として、学校の3Dプリンターを使い、市が提供した材料に感染防止用のパーツを印刷し作り上げました。加藤副部長は「部活動で学んだ技術を役立てることができて、部員一同とてもうれしい」と喜びを語りました。高橋教育長は「現場からの要望もあり制作をお願いした。感染の予防に活用したい」と話しました。



引き渡された128個のフェイスシールドは、市内の小中学校32校で活用します。

ダンス動画で笑顔に

みんなでパプリカを踊る

「登米市みんなでパプリカを踊ってみた」の動画撮影は7月上旬、市内各所で実施され、登米市を盛り上げたい25団体が参加しました。

この企画は、新型コロナウイルスの影響で、祭りやイベントが中止になっている現状を受け、「コロナに負けず、みんなが笑顔になれるものを作ろう」と有志が計画し、「パプリカ」の曲に合わせて市民がダンスする動画を制作しました。参加したダンススタジオGUIDANCEの上畑未夢さん(7)＝中田町境堀＝は「ビデオカメラがあったので少し緊張したけど、みんなと踊れて楽しかった」と満面の笑顔をみせました。



動画は7月25日にYouTube「とめチャンネル」で催された「オンライン夏祭りfrom登米」で披露。同局で視聴もできます。

永続的な繁栄を祈る

長沼第二団地で初竣工式

「ニッケ機械製作所東北事業所建設に関する竣工式」は7月15日、長沼第二工業団地内の建設地で開かれ、関係者27人が新工場での事業繁栄を祈りました。

ニッケ機械製作所は、兵庫県加古川市に本社を置く、自動車や半導体の部品工場に向けた生産工程を自動化するファクトリーオートメーション事業を展開する企業。新工場では、地元からの雇用を中心に事業を拡大していく予定です。永井一郎代表取締役社長は「東北での事業拡大を見据えて、登米市に工場を建設した。社員一丸となり地域の期待に応えられるよう努力していく」と決意を述べました。



ニッケ機械製作所にとって東北地方初の製造拠点。2017年に分譲を始めた長沼第二工業団地にとっても初の立地企業です。

地域課題と向き合う 公民館で猫の飼い方教室

「正しい猫の飼い方教室」(吉田コミュニティ運営協議会主催、高橋正司会長)は7月17日、吉田公民館で開かれ、地域住民19人が受講しました。

猫の飼い方教室は、近所で猫が増えて困っているという苦情が公民館に多く寄せられていたことから、登米保健所食品薬事班の山口麻綾氏を講師に実施。教室では、飼育にかかる費用や野良猫への餌やりによる近隣への悪影響などについて講話。清和田きよ子さん(72)＝米山町狐崎＝は「可哀想でつい餌をあげたくなるが、不幸な猫を増やしてしまうのだと気付かされた。近所で声を掛け合って気を付けていきたい」と意識を新たにしました。



参加者は、近年地域で増えている野良猫との付き合い方について、メモを取るなどしながら学んでいました。

キャラの秘密に迫る 開館20周年の特別企画展

開館20周年記念第62回特別企画展「石ノ森キャラクターデザイン展」が、7月18日から11月23日まで石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれています。

企画展は、作品発表の場を雑誌からテレビへと広げる転機になった「仮面ライダー」のほか、「秘密戦隊ゴレンジャー」、「がんばれロボコン」など8作品に焦点をあて、ラフスケッチやデザイン画、複製原画を公開。オープン初日に訪れた阿部和則さん(52)＝多賀城市＝は「デザイン画などにたくさんの情報が書かれていました。緻密な設定から生まれたキャラクターだからこそ何年たっても色あせないのですね」と驚いていました。



会場いっばいに展示されたイラストや貴重な資料と解説でキャラクターデザインの決定に至る秘密に迫ります。

市内でレジャー体験 長沼ボート場カヌー教室

「令和2年度カヌー教室」(登米市B&Gスポーツ協会主催、山内洋人会長)は7月27日、長沼ボート場で開かれ、小中学生ら15人が参加しました。

カヌー教室では、オールの漕ぎ方やカヌーの止め方など基本的な動きを陸上でレクチャー。一通り動きを確認した後、参加者はカヌーに乗り、指導員から教わりながら約1時間半のカヌー体験を楽しみました。石井紅羽さん(11)＝中田町本町畑中＝は「操作が難しく真っすぐ進むのが大変でした。初めて乗りましたが、遠くまで自分の力で行くことができて楽しかった」と、初めてのカヌー体験を笑顔で振り返りました。



初めは不安そうな表情でカヌーに乗って漕ぎ出しましたが、慣れてくるとそれぞれのペースで楽しんでいました。

Information

01

障壁をなくすために 心のバリアフリー化を

尊重し合える社会を作る 障害者差別解消法

障がいのある無にかかわらず、みんなが互いに人格と個性を尊重し合いながら共生できる社会を作ることが目的に、障がいと理由とする差別の解消の推進に関する法律が平成28年4月1日から施行。障がいのある人への「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」が求められます。

市内の13人に1人は なんらかの障がい

「障がい」とは、身体障がいのある人の他にも心や体のど

こかがうまく働かずに、日常生活や社会生活で、周りの理解や協力が必要な状態です。

登米市内には、13人に1人の割合で、なんらかの障がいを持っている人がいます。生まれつきの人もいれば、病気や事故が原因の人もいて、誰にとっても身近なことです。

共生社会実現に向け 自分のバリアを取り除く

障がいがある人にとっては、日常生活の中に社会的な障壁があります。

スーパーマーケットなどでアナウンスが聞こえなかったり、行きたかった店にちよつとした段差があることで行けなかったりしているかもしれない。また、盲導犬ユーザーは、盲導犬と目的の場所へ向かいますが、盲導犬と一緒に歩かるとい理由で行動が制限される場合があります。

このように、生活の中で不便を感じることも、さまざまな活動をしようとするとときに障壁になっているバリアを無く



障がいを理由とする 差別を無くすために

障がいがある人の中には、周りに迷惑を掛けるのではと、災害時に避難所に行きづらい人がいます。

また、本人は働きたいという気持ちを持っていても、病気や障がいがあることを理由に断られ、応募すら出来ない人がいます。

こうした差別を無くすために大切なのは、私たち一人一人が、バリアを感じている人の身になって考え、行動を起こすことです。

心のバリアフリーは困って

Information

02

医療費助成制度について

新しい受給資格者証を 郵送でお届けします

医療費助成受給資格者証の有効期間は、交付した年の10月1日から翌年9月30日までの1年間です。

受給要件を満たす人には、新しい受給資格者証を9月下旬に送付します。手続きは不要で

す。

また、所得基準額を超えたことなどにより、受給要件を満たさなくなった人には、その旨をお知らせします。

ただし、次に該当する場合は、受給要件が確認できないため、手続きが必要です。

●所得の申告が済んでいない場合
●確定申告、住民税の申告

いる人に気付くこと、声を掛けることから始まります。

そのようなちよつとした行動の積み重ねが、お互いに、その人らしさを認め合いながら共に生きる共生社会の実現につながっていきます。

障がい者だけでなく、高齢者や傷病者、妊婦など、どんな立場の人でも、安心して自由に生活するために、建物や交通機関などのバリアフリーだけでなく、一人一人が周りの人のことを思いやる心のバリアフリーを広げましょう。

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎0220(58)5552

が必要ですが

●転入や単身赴任などにより、登米市で所得情報が確認できない場合
●同意書(マイナンバーによる情報照会)、または所得証明書扶養人数や税控除額が分かるもの)の提出が必要です

【更新対象者】
●子ども医療費助成、障害者医療費助成、母子・父子家庭医療費助成
●全受給者

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

地域協働のまちづくり
事業をサポート

市内の団体が地域の活性化に向け、地域の特色を生かした個性的なまちづくりや、さまざまな地域課題を効果的に解決するための事業を支援します。

令和3年度に実施する事業が対象です。

【資格要件】次の全ての要件に該当する団体／①市内に活動の拠点がある②構成員が5人以上③運営や組織に関する規約または会則を定めている④政治活動、宗教活動または営利を目的としない

【事業期間】単年度。ただし、事業の性質上実施期間が複数年度にわたる場合は、2年を限度以内で、50万円を上限に補助。ただし、事業期間が複数年度にわたる場合、2年目3分の1以内

【申込期限】9月30日(水)

※申し込みの際は、事前に相談ください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)

0220(22)2173

■対象経費の例

項目	対象経費	対象にならない経費
人件費	講師の謝金(交通費含む)	会員や参加者の謝金、日当
旅費	講師招へい活動に要する交通費	会員の市内外への交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)	懇親を目的とした会合の食事代、光熱水費(団体事務所などに係るもの)
役務費	郵便料、切手代、機材などの保険料	会員所有の携帯電話料金
委託料	団体が実施困難な事務の委託費	事業の全部を委託した場合の委託料

※団体の資産になる備品購入は対象になりません

下水道や合併処理浄化槽の
適正使用のお願い

下水道や合併処理浄化槽などの排水処理施設は、快適な生活環境を維持するため、私たちの生活になくはならないものですが、トラブルを防止するために正しく使う必要があります。

各家庭や事業所などから排水される污水や雑排水の出発点は宅内排水設備です。

この宅内排水設備が詰まってしまうと下水道や合併処理浄化槽が使えなくなり、修理費用がかかることもありま

す。日頃から污水や雑排水の流し方に十分注意するとともに、定期的な宅内排水設備の清掃管理をお勧めします。

宅内排水設備に関する相談は、市公認の排水設備等工事業者へ問い合わせください。

【排水設備等工事業者】市公認の排水設備等工事業者の一覧表は下水道部ホームページに掲載されています

【問い合わせ】下水道部下水道施設課(下水道管理係)

0220(52)3320

■雑排水などの流し方に注意



【油や野菜くずを流さない】
排水管の詰まりや下水処理の妨げの原因になります。残った油は新聞紙などで吸い取り燃えるごみとして出してください。また、野菜くずは三角コーナーなどで回収し、流さないでください。



【トイレではトイレットペーパー以外は流さない】
水に溶けにくいティッシュペーパー、紙おむつ、衛生用品などは詰まりの原因となりますので流さないでください。



【排水口には網・目皿をつけて】
台所・浴室などの排水口には、異物や髪の毛などが流れ込まないように、網や目皿をつけましょう。



【洗剤を使いすぎないで】
洗剤の中には下水処理ににくいものが含まれているものもあります。適正な量を守り、使い過ぎないようにしましょう。

Information
05

芸術文化団体の 大会経費を補助します

市では、芸術文化団体が主催する大会経費の一部を補助しています。

【対象事業】市内の芸術文化団体が令和3年度の事業として主催する全国的な規模の各種大会(音楽、伝統芸能、美術、文芸など)

【補助率・限度額】次のいずれか少ない額とし、40万円を上限①補助対象経費の2分の1

以内②補助対象額(全体経費から協賛金を除く諸収入を控

除した額)の2分の1以内の額。ただし、その額を協賛金が

上回る場合は、補助対象額から協賛金を控除した額

【受付期限】9月30日(水)

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(地域づくり推進係)

☎0220(22)2173

Information
06

令和3年度 宝くじ助成事業募集

宝くじ助成は、コミュニティ活動に必要な備品の購入や集会施設の整備などに対して助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。

令和3年度の募集の詳細については、市公式ホームページに掲載しています。

【令和2年度の採択状況】一般コミュニティ助成事業①かき水機、ミキサー、スピーカーなどの備品(助成金額150万

円)②テント、のぼり旗などの

備品(助成金額120万円)

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)

☎0220(22)2173



Information
07

登米市優良工事、水道事業優良工事 施工業者、技術者を表彰

令和元年度に完成した優良な工事の施工業者、技術者の表彰式が7月22日、迫公民館で行われました。

この表彰は、他の模範となる

工事の施工業者、施工技術者を表彰することにより、施工意欲を高め、工事の質的向上を図ることを目的として実施。

令和元年度の市発注工事から9件、水道事業所発注工事から2件の優良工事を選出し、施工業者7社、施工技術者

11人が表彰されました。

登米市優良工事施工業者等 表彰

●施工業者(代表者)名、技術者名

▼イシケン(石川久) 柴崎正彦▼佐々重(佐々木重二郎) 佐々木秀敏▼佐々重(佐々木重二郎) 鈴木光俊▼菅慶(菅原慶) 小野浩二▼大伸建設(佐藤剛) 高橋章喜▼大伸

建設(佐藤剛) 千葉勇斗▼門間工務店(門間幸) 門間和幸▼渡辺土建(渡辺光悦) 小野寺清志▼渡辺土建(渡辺光悦) 千葉秀敏

登米市水道事業優良工事 業者等表彰

●施工業者(代表者)名、技術者名

▼太田組(太田陽平) 千葉輝明▼菅慶(菅原慶) 岩淵優也

登米懐古館の来館者数が1万人を突破

昨年9月に移転・新築した登米懐古館の来館者が7月29日、1万人を突破。1万人目の来館者は塩釜市在住の谷地幸さん(右)。当日は友人と一緒に来館され、観覧後に登米懐古館から記念品を進呈しました。

谷地さんは「登米伊達家の歴史を詳しく知れて良かった」と話しました。

【問い合わせ】登米懐古館
☎0220(52)3578



Information

08

市内施設の 指定管理者を募集

公の施設を管理運営する、指定管理者(団体)を募集します。個人は応募できません。

【募集・申請期限】9月4日(金)午後5時まで

【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します。募集・申請に関する質問や詳細は、担当部署へ問い合わせください

【指定期間(予定)】令和3年4月1日~令和6年3月31日

【選定方法】市の「公の施設指定管理者選定委員会」で、書類およびヒアリング審査を実施し、各施設の管理運営に最も適した団体を候補者に選定します。その後、市議会での承認を受け、指定管理者に指定します

■指定管理者を募集する施設

公の施設の名称	問い合わせ先(担当部署)
南方産地形成促進施設	産業経済部 地域ビジネス支援課 ☎0220(34)2706
石越高森公園 高森パークゴルフ場	まちづくり推進部 観光シティプロモーション課 ☎0220(23)7331
登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター 迫野鳥観察館	市民生活部 環境課 ☎0220(58)5553
登米市豊里運動公園 豊里花の公園	
迫梅ノ木公園 迫佐沼公園(光ヶ丘球場) 迫大東公園(野球場)	
登米市中田総合体育館 登米市中田球場 登米市諏訪公園	
登米市石越体育センター 登米市石越総合運動公園	教育委員会 教育部生涯学習課 ☎0220(34)2698
登米市迫体育館 登米市迫武道館 登米市新田総合運動場	
登米市津山運動広場 登米市津山若者総合体育館 登米市津山林業総合センター	
登米市民プール	

Information

09

立地適正化計画策定 懇談会を開催

コンパクトなまちづくりと地域交通の連携により、将来にわたって暮らしやすいまちを実現する「立地適正化計画」の策定を進めるに当たり、皆さんの意見を広く聞くため、懇談会を開催します。ぜひ参加ください。

【開催時間】午後7時~8時

【対象】市内に住んでいる人

【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)
☎0220(34)2316

日程	会場
9月 1日(火)	迫公民館
2日(水)	石森ふれあいセンター
3日(木)	南方公民館
4日(金)	登米公民館
7日(月)	豊里公民館
8日(火)	津山公民館
9日(水)	米山農村改善センター
10日(木)	米谷公民館
11日(金)	石越公民館



Information

10

思い出に残る成人式 実行委員を募集

令和3年1月10日(日)に開催を予定している登米市成人式の企画・運営に協力できる実行委員を募集します。

活動は、月1回程度です。協力いただける場合は、9月18日(金)までに電話で申し込みください。

【対象者】平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人で、市内の中学校を卒業または、令和2年9月1日現在で市内に住所がある



人、その他登米市成人式出席を希望する人

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698

Information

11

産後ケア事業により 育児を支援

1歳未満の子どもがいる家庭で、家族などから家事や育児の支援が受けられず、産後の育児が困難な母親に対して、安心して子育てが出来るように支援します。

【対象者】体調や育児などに不安のある母親（入院治療が必要でない人）

【利用方法】各総合支所または健康推進課に相談の上、利用希望日の3日前までに、利用

申請が必要です（おおむね妊娠8カ月から申請できます）

【事業内容】①母親のケア（健康状態の確認、乳房ケア、休養の確保など）②子どもへのケア（健康状態の確認、発育、体重、栄養状態などの確認）③育児のサポート（授乳指導、沐浴指導）や育児相談

【問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）
☎0220(58)2116

■支援ごとの利用料など

	利用料	回数・時間
宿泊型	1泊2日9,200円 1日ごとに4,600円追加	最大7日まで 10時～退所日の16時まで
日帰り型	1日4,600円	最大7日まで 10時～16時まで
訪問型	1回1,600円	最大7回 1回1～2時間

※市民税非課税、生活保護世帯の人は負担額が変わります
※多胎児加算があります

■利用できる施設

施設名	住所
大崎市民病院	大崎市古川穂波3-8-1
わんや産婦人科	大崎市古川駅南3-11-2
関井レディースクリニック	大崎市古川駅東2-10-31
ははこっこ助産院	大崎市古川大幡字原田14-1
ささき産婦人科クリニック	栗原市築館伊豆4-6-60
ひとつと助産院	登米市東和町米谷字南沢156-1
有希助産院	石巻市大街道西1-10-6

※施設の状況により、希望日に利用できないことがあります

Information

12

愛犬と楽しい生活を 「家庭犬しつけ方教室」

【対象】市民およびその愛犬（中型犬まで）

【内容】実技指導やしつけ方の個別相談など

※事前に申し込みが必要です

【講師】松本章氏（日本警察犬協会公認訓練士）

【定員】各会場7組（聴講は20人まで）

【申込方法】①電話②ファクシミリ③電子メール

※②③の場合は、氏名、住所、電話番号、受講希望会場、参加予定人数、愛犬の名前を記入し「しつけ方教室受講希望」と明記してください

【申込期限】各開催日の3日前



月日	会場	時間
10月10日 (土)	吉田公民館 (米山)	午前9時30分 ～11時30分
10月18日 (日)	北方公民館 (迫)	
10月24日 (土)	石森ふれあいセンター (中田)	

（定員になり次第締め切り）

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課（生活環境係）

☎0220(58)5553

☎0220(58)3345

✉kanakyo@city.tome.miyagi.jp

jp

市民がつくるPR誌「あなたの知らない登米」を制作しました



「あなたの知らない登米」は、シテイプロモーションサポーターによる登米の魅力を含んだPR誌です。

「せんだいタウン情報 Style」の編集者、カメラマンを講師に迎え、アドバイスをもらいながら市民自らが編集者になり制作しました。

取材を通して発掘した「あなたの知らないおいしい登米」、「うつくしい

登米」などを紹介。その他にも登米のトリビアや方言講座の記事に心が和む1冊です。

PR誌は市内公共施設や道の駅などに設置しています。あなたがまだ知らなかった登米の魅力をぜひご覧ください。

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シテイプロモーション課（観光シテイプロモーション係）
☎0220(23)7331

健康

9月の献血日程

- ① 2日(水)
 - ▶ 迫体育館
 - 10:00 ~ 11:45
 - 13:00 ~ 16:30
- ② 5日(土)
 - ▶ イオンタウン佐沼
 - 10:00 ~ 11:45
 - 13:00 ~ 16:30
- ③ 18日(金)
 - ▶ 中田総合支所
 - 10:00 ~ 12:00
 - ▶ 南方総合支所
 - 13:00 ~ 14:30
- ④ 20日(日)
 - ▶ イオンタウン佐沼
 - 10:00 ~ 11:45
 - 13:00 ~ 16:30

※日程は変更になる場合がありますので、最新の日程は、市公設ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防 仙台的のちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

- 電話番号
8000
(プッシュ回線の固定電話、
携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電
話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の
番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

☎ 0220(58)2116
☎ 0220(58)3345
☎ kenkosuisin@city.tome.ni
yagi.jp

【申込期限】9月10日(木)
【申し込み・問い合わせ】市民
生活部健康推進課(地域保健
係)

【場所】市役所南方庁舎
【対象者】心の健康づくりを応
援したい人(これまで本講座
を受講したことのない人)
【定員】20人(先着順)
【申込方法】電話、フアクシミ
リまたは電子メールで、住所、
氏名、電話番号を連絡くださ
い

こころの元気サポーター 養成講座を開催

心の健康を大切に考える人
の輪を広げながら、お互いに
支え合えるまちを目指し、「こ
ころの元気サポーター養成講
座」を開催します。

開催日時	内容
9月16日(木) 午前10時～11時30分	開講式 講話 「気持ちのいいコミュニケーション」 講師 東北学院大学教養学部人間科学科 臨床心理士 東海林渉氏
10月13日(木) 午後1時30分～3時	講話 「こころの病気について知ろう」 講師 宮城県精神医療センター 医師 大野高志氏
10月28日(木) 午前10時～11時30分	講話 「こころの寄り添い・傾聴について」 講師 メンタルパイロテージジャパンオフィスろごす 臨床心理士 吉田香里氏
11月11日(木) 午後1時30分～3時	講話 「SOSの受けとめ方について」 講師 臨床心理士 樋口広思氏 閉講式

9月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
3(水)	迫保健センター 13:30～15:30 医師
11(金)	登米総合支所 13:30～15:30 医師
15(火)	南方保健センター 13:30～15:30 医師
25(金)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 精神保健福祉士・臨床心理士

精神科の医師などが相談に応じます。
安心してご相談いただくため、完全予
約制です。相談日(土日、祝日を除く)
まで、お住まいの総合支所まで
申し込みください。
迫総合支所 ☎0220(22)5554
登米総合支所 ☎0220(52)5054
東和総合支所 ☎0220(53)4113
中田総合支所 ☎0220(34)2311
豊里総合支所 ☎0225(76)4113
米山総合支所 ☎0220(55)2112
石越総合支所 ☎0228(34)2113
南方総合支所 ☎0220(58)2113
津山総合支所 ☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

- 日曜日: 受付時間9:00～16:30
- 夜間: 小児(6歳以上)の診察を希望す
る場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

暑い日が続いています
熱中症に注意しましょう
気温や湿度が高い中で、マ
スク着用は、熱中症のリスク
が高まります。こまめに水分
を補給するとともに、屋外で
人との十分な距離(少なくとも
2メートル以上)が確保できる場
合は、マスクを外すようにし
ましょう。
十分な熱中症予防に取り組
み夏を乗り越えましょう。
【問い合わせ】市民生活部健康
推進課(地域保健係)
☎ 0220(58)2116

9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6(日)	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
13(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	安藤歯科医院(迫町) ☎0220(22)0811
20(日)	わたなべ内科クリニック (迫町) ☎0220(21)5335	登米中田佐藤歯科クリニック (中田町) ☎0220(34)4888
21(月) (祝)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	スマイル歯科(南方町) ☎0220(23)7756
22(火) (祝)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	かがの歯科医院(中田町) ☎0220(35)2552
27(日)	しのはらクリニック(米山町) ☎0220(23)7387	浅野歯科医院(南方町) ☎0220(29)6036
● 診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00 【休日急患当番医】 ● 第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511 【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く) 【歯科休日当番医】 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。		
石巻市夜間急患センター		
● 診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで 診療時間など、詳しくは問い合わせください。 【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111		

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



住民の健康と安全を願う七夕

相次いで行事が中止となっている中、地域を盛り上げようと、住民の健康と安全を願った七夕飾りが7月3から10日まで新田公民館に設置されました。

七夕飾りは、来館者が「疫病退散」「部活動で新記録を出ますように」などの願い事を込めた短冊110枚や吹き流しなどを地域住民が飾り付け。七夕飾りを見た住民からは「昔は願いを込めて家や学校で飾っていたから懐かしい」などの声がありました。

伝統受け継ぐとよま囃子踊り

地域に根付いた伝統芸能の大切さを学ぶ「とよま囃子踊り指導」が7月21日、登米中学校(小林信之校長、生徒112人)で実施され、全学年の生徒が参加しました。

とよま囃子踊り指導では、笛や太鼓で演奏する「とよま囃子」と、囃子にあわせて踊る「とよま踊り」の2つのグループに別れて活動。生徒たちは、学校支援ボランティアに約50分間の指導を受けながら、地域に伝わる伝統芸能を学ぼうと真剣なまなざしで取り組んでいました。

登米



東和



地元の起業者から仕事を学ぶ

「起業学習教育」は7月7日、東和中学校(千葉純子校長、生徒110人)で開かれ、中学2年生35人が参加し、仕事をすることや会社を立ち上げるということとはどのようなものかを考えました。

起業学習教育は、東和町内で起業した不動産屋まちおもしろの大山敏幸代表と自家焙煎珈琲店coffeeippoの嶋村一歩氏を講師に授業。参加した生徒たちは、人に喜んでもらえるような仕事がしたいなど意欲あふれる感想を話しました。

夏の新鮮な果実を摘み取ろう

「第1回チャレンジスクール」(宝江コミュニティ運営協議会主催、田島幹雄会長)は7月18日、伊豆沼農産で開かれ、宝江小4～6年生の児童29人が参加しました。

全4回を予定しているチャレンジスクールの初回は、ブルーベリーの摘み取りを体験。子どもたちは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3密に注意しながら収穫。鮮やかなブルーベリーを口いっぱい頬張り、旬の味に舌鼓を打つなど、果物の摘み取り体験を楽しみました。

中田



豊里



個性を生かして自由に生ける

「令和2年度いけばな教室」(豊里公民館主催)は7月16日、平筒沼農村文化自然学習館で開かれ、20人が参加しました。

参加者は、講師の高橋由紀子氏にアドバイスをもらいながら自分の思い通りに工夫して生ける「自由花」に挑戦。同じ花を使っても人によって全く違う仕上がりになる生け花の奥深さを体感しながら、自由な発想で楽しみました。いけばな教室は来年2月までに計4回開催予定です。

予防啓発重ねて無火災を継続

「住宅無火災500日達成表彰」は6月23日、米山総合支所で開かれ、登米市婦人防火クラブの佐藤千賀子会長から米山支部婦人防火クラブの畠山ひろみ支部長へ表彰状が手渡されました。

平成31年1月19日から続く米山町域の住宅無火災が6月2日に500日を達成。米山支部では、火災予防啓発チラシを配布したり、炊き出し訓練や救急救命講習会を開催したりするなど精力的に防火・防災活動に取り組んでいます。

米山



石越



全身を動かしてリズムを表現

石越放課後子ども教室「リトミック教室」は7月8日、音楽教室「みゅうじっくさろん」の小野寺範子氏を講師に石越公民館で開かれ、児童13人が参加しました。

児童らは、全身で音楽を学べるトーンチャイムを使い、みんなで童謡の「たなばたさま」を演奏したり、音楽に合わせて体を大きく動かしながら自己紹介をし合ったりしながら元気いっぱい音楽を楽しみ、充実した放課後の時間を過ごしました。

明るい笑顔で元気にあいさつ

青少年のための登米市民会議南方支部による「あいさつ運動」は7月15日、南方町域内の小中学校で実施され、南方支部役員や児童など50人が参加しました。

あいさつ運動は、青少年が心豊かにたくましく成長することを目的に実施。参加した児童らは、新型コロナウイルス感染症予防としてマスクを着用しながらも、「おはようございます」とウイルスを吹き飛ばすような大きな声であいさつし、地域住民に元気を届けました。

南方



津山



イナイリュウ想像模型を展示

「夢フェスタ水の里」で公演を予定していた「正義受け継ぐ者たちへ～津山イナイリュウの伝言～」のPR用に製作した全長約2メートルのイナイリュウ想像模型の展示が、7月1日から道の駅津山「もくもくランド」で始まりました。

想像模型は、津山町の彫刻家である亀井陽逸氏を中心に地元住民が協力し作成。オープニングセレモニーに集まった各関係者は、今にもかみつきそうな迫力満点のイナイリュウに見入っていました。

Books

9月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は迫図書館です

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「雲を紡ぐ」



伊吹 有喜／著
いじめが原因で不登校になった高校生、美緒。ある日、家を出してホームスパン職人の祖父のもとへ。ホームスパンの魅力と人の繋がりが丁寧に描かれています。

PICKUP_05 「バカの国」



百田 尚樹／著
世の中にあふれるあきれた事件や逸脱した行為、これまでの社会では世に出ることが無かったSNSで発信された事例から「バカ」をテーマに論じた一冊。

PICKUP_06 「おかあさんライフ。」



たかぎ なおこ／著
40歳代で出産し、母になった著者の子育てエッセイです。子どもの日ごとの成長や育児の様子がマンガでコミカルに描かれた作品です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

PICKUP_01 「おたすけこびととおべんとう」



なかがわ ちひろ／文、ココセ・ジュンジ／絵
おたすけこびとの仕事はお弁当の配達です。こびとたちが働く車を操作して、一生懸命お弁当を運びます。お昼までにちゃんと届けられることができるかな。

PICKUP_02 「教室の日曜日」

パンツをはいた宇宙人



村上 しいこ／作、田中 六大／絵
せんねん町のまんねん小学校の日曜日。ささいなことで、机やいす、文房具たちのけんかが始まってしまいました。また仲良しのみんなに戻れるかな。

PICKUP_03 「戦国武将人物事典」



川口 素生／監修
戦国時代の合戦で活躍した武将を始めとした歴史上の人物を、イラストやマンガで紹介。武将たちのさまざまなエピソードから歴史を楽しく学べます。

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

本の予約(リクエスト)について

市内3図書館(室)では、読みたい本が貸し出し中の場合に、予約することができます。

予約方法は、電話・ファクシミリのほか、「リクエストカード」を使って予約することができます。図書館(室)に備え付けているリクエストカードに予約したい本を記入し、カウンターに提出してください。予約された本が貸し出しできるようになったら、電話でお知らせします。

また、パソコンやスマートフォンなどで、市内図書館(室)に読みたい本があるか探したい場合は、市公式ホームページの蔵書検索で探せますので、ご利用ください。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

3歳児健康診査でむし歯のなかった子どもたち



鎌田 玖音ちゃん
(追町内町)



川村 隼士くん
(追町船橋)



小関 日和ちゃん
(追町萩洗)



千葉 海斗くん
(追町永田)



大原 理瑚ちゃん
(中田町加賀野一)



久光 勇希くん
(中田町新小路)



山田 一翔くん
(中田町境堀)



佐藤 綾音ちゃん
(豊里町仲町)



千葉知香奈ちゃん
(豊里町仲町)



佐藤 花穂ちゃん
(米山町追土地)



猪股 侑真くん
(石越町遠沢)

7月中に応募があった子どもたちを掲載しています



むし歯がない子の写真を募集します



市広報紙では、これまで3歳児健康診査(集団健診)でむし歯がなかった子の写真を撮影し、「むし歯のない子」のコーナーに掲載していました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3歳児健康診査の歯科健診が個別健診となったことを受け、当面の間は写真を募集して、掲載していくことにしました。

3歳児健康診査に係る個別歯科健診でむし歯がなかった場合は、ぜひお子さんの写真をお寄せください。

※応募方法など詳しくは、3歳児健康診査対象の家庭に送付するお知らせを確認ください
【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)

☎0220(22)2147



佐藤とみさん
(石越町・第二)
大正9年7月15日生まれ

栗原市若柳生まれのとみさんは、22歳で結婚し、石越町に嫁ぎました。夫の勤めが忙しく、馬や羊などの家畜の世話、田んぼに畑仕事と苦勞しながら、4人の子どもを育て上げました。裁縫が得意なとみさんは、飼っていた羊の毛で、布団やどんぶくを手作りしていました。好きな食べ物はずんだやあんこ餅で、食事は今でも介助なしで食べています。家族は「100歳を迎えることができ、出会った全ての人に感謝していると思います」と笑顔を見せました。



いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳

菅原 偉瑠さん(22)

すがわら・たける
米山町・猪込

★**身長と血液型** 168㎝でO型です。

★**現在は** 今年の春に福島県の大学を卒業し、4月から志津川小学校で教員として2年生の担任をしています。中学3年の時、国語が苦手だった私に、授業以外の時間でも丁寧に教えてくれた恩師をみて、自分もこういう教員になりたいと思ったことが、今の職業を目指したきっかけでした。想像していた以上に授業以外の業務が多く、大変なところもありますが、子どもたちの笑顔や授業以外での意外な一面を見られることが楽しく、やりがいを感じています。

★**自分の性格** ポジティブですね。普段の生活の中で上手くいかないことは多いですが、一つ一つ悩み過ぎるのではなく、失敗しても次に生かそうという気持ちで、日々、取り組むようにしています。

★**休日は** 家で映画を見ることが多いです。アクションやSFが特に好きですね。お酒も好きで、ビールや日本酒をよく飲みます。

★**理想の女性像** 優しい人が良いのですが、自分自身楽観的過ぎるところがあるので、自分の考えをちゃんと伝えてくれる人が理想です。

★**今やってみたいこと** 新型コロナウイルスの影響で、予定していたイタリアへの卒業旅行に行けなくなってしまったので、いつかあらためて行ってみたいですね。その土地の食事を楽しみたいです。

★**登米市について一言** 人が多すぎず、住みやすいと思います。油麩丼とはっとが好きで、大学の友だちによくお土産として持って行っていましたが、とても好評でした。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



伊藤 拓実くん

いとう・たくみ 登米小6年
登米町・新町

みんなを助けられる医師に

僕の夢は医師になることです。理由は、患者はもちろんのこと、共に働く医師や看護師も助けたいからです。僕が生まれたばかりのころ、肺炎にかかり何度も何度も入院をしました。でも、病院の先生の懸命な治療によってすっかり良くなりました。あのとき先生に助けてもらったから、今ではとても元気です。

また、現在新型コロナウイルスの感染者が増え、医師や看護師が命の危険と隣り合わせで患者の治療に当たっています。自分を犠牲にしてまで患者を治そうとしているところが素晴らしいと感じ、そんな医療従事者の力になりたいと思いました。だから僕が医者になったら、医師や看護師の負担を少しでも減らせるような仕組みを作りたいです。

そのためにも、今の僕ができることとして、手洗いやうがいなどの予防と、3密にならない生活を意識していきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



猪股 柊那ちゃん(3歳)

2017年3月29日生まれ
南方町・大門 直樹さんの長女
笑顔いっぱいのひいちゃんです。



佐々木 日向咲ちゃん(9カ月)

2019年11月7日生まれ
石越町・第二 美久さんの長女
かわいくておしゃべりが大好きなひまちゃん。家族みんなの癒しの存在。これからも元気に大きくなってね。



佐竹 昂くん(1歳)

2019年6月13日生まれ
南方町・大門 悠さんの三男
いつも笑顔で元気いっぱい。お兄ちゃんたち大好き。健やかに大きくなあれ。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



永澤 清夫さん (85)

けい子さん (81)

登米町・入谷

1959(昭和34)年12月入籍

家業を表彰されたのが一番の思い出

★二人のなれ初めは

【清夫】仲人さんから「バレーボールしてる運動神経良い子いっからお見合いしてみねえが」って声掛けられたのがきっかけだな。

★お互いの第一印象は

【清夫】聞いてだ通り健康的で良いなど思ったよ。

【けい子】真面目で家のごとに一生懸命な人だと思ったね。

★結婚当時の思い出は

【清夫】田んぼはあったけど、そんなに大きくながったから、話し合って養蚕を始めたんだ。平成元年に繭の品質が認められて大臣表彰をもらったのが一番の思い出がな。

【けい子】田んぼと違って冬でもいっぱい仕事あったが朝から晩まで忙しがったね。

★お互いの性格は

【清夫】頑張り屋で弱音を言わないね。昔は手で田植えしてだけど、1日で1反植えるくらい頑張ってたな。

【けい子】うんと優しいよ。怒鳴ったところは見たことないね。

★夫婦円満のコツは

【けい子】円満も何もけんかする暇もないくらい忙しがったね(笑)。

★これからしたいことは

【二人】県内の観光地回ったり温泉行ったりしてゆっくりしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「古里の発展を願って」

豊かな里「豊里」で生まれ育ち、ササニシキ、ひとめぼれを愛し続けて成長できたことをすごく幸せに思います。

農家の仕事を手伝いながら、小中学校、高校と学生時代を過ごしました。クラブ活動でのスポーツを通して心身共に鍛えられ、健康な体を作られたおかげで、最近話題の新型コロナウイルス感染症にも負けず頑張れていることも古里のおかげだと心より深く感謝しております。

昭和34年に集団就職で上京して以来、東京に在住しております。東京生活の中で、各県人会に縁があり、平成30年2月17日に東京教育会館一ツ橋ホールで、故郷の郷土芸能「上町法印神楽公演」(在京豊里会

主催)を拝見しました。本当に感動したことを思い出します。

古里は懐かしい山があり、川があり、田園風景があり、素晴らしいところですよ。また、東日本震災で甚大な被害を受けた石巻市の大川小学校跡地にも足を運びました。震災から10年も経っていませんが、見事に復興されていました。幹線道路が整備され、故郷への帰郷も大変楽になりました。今後も古里の発展を陰ながら応援しております。

現在は東京都町田市に住み、平成26年からは宮城県人会会長に推薦され会員60人余りで活動しています。活動方針として、第二の古里作りを目指して活動に励んでおります。また、復興応援の募金活動として、隔年で少額ですが、宮城県知事に送金し、古里の支援活動にも取り組んでおります。会の親睦と交流は、方言での懇談でも和みます。今年で50周年を迎え、記念誌発行を予定しています。これからも古里へ感謝の思いを込めて応援してまいります。

最後に公務多忙の中、在京各会に出席されている登米市の議員はじめ関係者の皆さまにお礼を申し上げます。

山形 政司さん(80)

在京豊里会顧問
豊里町(浦軒)出身



おらほの物産

とよま観光物産センター 「遠山之里」



地元のパン工房から仕入れたパンは種類も豊富。スタッフ絶賛の商品を手頃な値段で味わえます。



市外のお土産も充実。自肅中でも観光気分。

今月は、とよま観光物産センター「遠山之里」の山田忠則取締役管理部長にお話を伺いました。

Q おすすめ商品などを教えてください

今年度から新しく若葉園グリーン工房のパンを販売しています。今の暑い時期におすすめの商品は「ひんやりメロ

ンパン」。さくさくのメロンパンにバニラアイスをサンドした若葉園グリーン工房オリジナル商品です。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大で市外への外出を自粛している人が多いと思いますが、そんな人でも観光気分が味わえるように、気仙沼市や仙台市、大崎市鳴子など市外のお土産商品の販売を始めました。観光客だけでなく、市民の皆さんも楽しめるよう取り組んでいます。

Q 開催中のイベントなどはありますか

「みやぎの明治村」内の観光



「ちょい得つっこ」とキャンペーンは11月30日まで。

施設で、入館チケットを購入した人に、近隣の飲食店で使えるクーポン券を配布しています。

なかなか旅行に行けない今だからこそ、市内の観光地を楽しんでみてください。

【問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」
☎0220(52)5566

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月31日(月)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

梅雨明けて一勢に歌う蝉一家
梅雨寒や熱き湯のみを両の手で
最後尾五歩あけ並ぶ薄暑かな
白樺の林明るき晩夏かな
紫陽花や白で始まる寺巡り
コロナ禍も少し弱まり薄暑かな
雨晴れ間ばら一輪の花極む

杵渕 博 (迫)
千葉 泰子 (迫)
及川 澄子 (東和)
村上 君枝 (東和)
五十嵐 心太夫 (中田)
小野寺 基 (中田)
酒井 みつ子 (中田)

濤さやぐ雄島法窟夕薄暑
仏壇の蜜袋の灯りかな
夏の夜月食を見るふしぎな夜
ふるさとの駅はさびしい夏の夜
梅干すや肩の荷下りる小庭かな
くつ下とシャツも脱ぎすて子等の夏
北上川の流れゆたかに花いばら
湯あみして臥所にねまる夏の夜

山内 雅子 (中田)
今野 ひろ子 (豊里)
浅野 のり子 (津山)
佐竹 恒子 (津山)
須藤 桂子 (津山)
高橋 ちよの (津山)
武山 より子 (津山)
山田 直信 (津山)

応募総数33作品

情報場 情広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

募集

被災した市町が任期付職員を募集

県内の市町では、東日本大震災および令和元年東日本台風からの復旧・復興に係る任期付職員を募集しています。

【募集市町】石巻市、気仙沼市、角田市、山元町、丸森町、南三陸町

【職種】事務、土木・建築など（募集職種、人数は市町により異なります）

【給与】各市町の規定による

【説明会日時】9月6日（日）午後1時

※会場など詳細については、ホームページまたは電話で確認ください

【申込期限】9月16日（水）（必着）

夜間納税相談窓口 （8月・9月分）

【日時】8月27日（木）
9月24日（木）
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
（迫庁舎1階）

【問い合わせ】
総務部税務課（徴収対策係）
☎0220(22)2169

【募集要項 受験申込書】県庁1階総合案内、募集市町で配布またはホームページからダウンロード

【問い合わせ】県総務部市町村課（行政第二班）
☎0222(211)2334

音楽アウトリーチ 会場募集

コンサート会場などに訪れることが少ない人に、生演奏に触れる機会を提供する事業です。

ミニコンサートを開催したい会場を募集します。

【開催期間】令和3年3月31日（水）まで（開催日の2カ月前まで申し込みください）

【応募資格】福祉や公共の施設

【料金】無料

【募集会場】2件

【申込方法】申込用紙に記入

し、登米祝祭劇場窓口へ持参または郵送、フアクシミリ

【申し込み・問い合わせ】登米祝祭劇場

〒987-0511 / 登米市迫町佐沼字光ヶ丘30

☎0220(22)0111
FAX 0220(22)0115

ビジネスを応援 創業チャレンジセミナー

ビジネスプラン作成のコツや売上・収益の向上につながるポイントなど、創業準備期から創業期までに必要なノウハウを学べるセミナー（全3回）を開催します。

【対象】市内で創業を目指す人や創業後間もない人、新事業への進出を考えている経営者など

【日時】10月3日（土）、10月10日（土）、10月17日（土）／午前10時～午後3時30分

【場所】登米中央商工会館

【定員】20人

【受講料】無料

【申込期限】9月18日（金）

【申し込み・問い合わせ】

▼登米みなみ商工会
☎0220(55)2331

▼登米中央商工会
☎0220(22)3681

▼みやぎ北上商工会

お知らせ

伐採した木を無償で提供します

県東部土木事務所登米地域事務所では、支障木伐採業務に伴い伐採した木（ケルミ、柳などの雑木）を有効に活用するため、無償で提供します。

【提供場所】登米市南方町新川前地内（山吉田排水機場東側）、登米市米山町西野字西野前地内（迫川防災ステーション）、栗原市若柳南下大目前地内（国道398号沿い）



【提供量】約400立方メートル

【申込期間】8月20日（木）～9月24日（木）

【受渡期間】9月1日（火）～30日（水）午前9時～午後5時

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1

TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン 【関連企業】
■コインランドリー清潔空間 ■なごみの家きらり ■関ネオウィング

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

定住促進住宅	<p>中田定住促進住宅 1号棟302号室 (3階) (中田町石森字前田88番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK) ▶ 家賃月額=3万500円 ▶ 駐車場=1台(別途2千円)</p>
--------	--

【入居資格】住宅に困っている世帯
※定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります
※東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています
※詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください
【申込期限】9月3日(木)
※期限厳守・郵送不可
【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

里親制度 広域説明会の開催
さまざまな事情で自分の家族と暮らせない子どもたちがいます。
そのような子どもたちを家庭に迎え入れ、健やかな育ちを応援する。それが里親制度です。
制度の説明や里親体験談、他、希望者は個別でも相談できますので、気軽に参加ください。
【日時】9月6日(日)午後1時

※詳細は県ホームページをご覧ください
【申し込み・問い合わせ】県東部土木事務所登米地域事務所(河川砂防第一班)
☎ 0220(22)2763

米山駐在所の老朽化に伴う建替工事を始めます。
9月から米山駐在所の老朽化に伴う建替工事を始めます。工事期間中の米山駐在所の業務は、吉田駐在所を拠点とします。
【工事期間】9月～12月末まで
【問い合わせ】佐沼警察署
☎ 0220(22)2121

30分～4時
【場所】石巻中央公民館(第1講座室)
【内容】①制度説明 ②里親体験談 ③個別相談
※申し込み不要
【問い合わせ】
▼仙台キリスト教育児院みやぎ里親支援センター けやき
☎ 022(718)1031

登米秋まつりの開催中止
例年9月第3日曜日とその前日の土曜日に開催していた



長沼レガッタの開催中止
本年9月20日(日)に予定していた「第31回長沼レガッタ」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、中止します。
大会を心待ちにしていたクルーや関係者の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解願います。
【問い合わせ】
教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)
☎ 0220(34)2698

中学校卒業程度認定試験を実施します
令和2年度就学義務猶予免除者などの中学校卒業程度認定試験を実施します。
【試験科目】国語、社会、数学、理科、外国語(英語)
【願書提出期限】9月4日(金)
【試験期日】10月22日(木)
【試験会場】県行政庁舎11階1101会議室(仙台市青葉区本町3-8-1)
【問い合わせ】教育委員会教育部学校教育課(活き生き学校支援室)
☎ 0220(34)2546



登米秋まつりは、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、中止します。
【問い合わせ】登米秋まつり協賛会事務局(登米総合支所市民課内)
☎ 0220(52)5051

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店

8月 収穫用品各種 夫量入荷しました!!

※写真はイメージです

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館さん
登米市立登米小学校
登米市立登米小学校

ヨークタウン内
ダイユー・エイト登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**ご存知ですか
建設業退職金共済制度**

建設業退職金共済制度(建退共制度)は、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的とした退職金制度です。

【加入できる事業主】建設業を営む人

【対象】建設業の現場で働く人

【掛け金】月額310円

※掛け金は全額事業主負担

【問い合わせ】建退共宮城県支

避難するときは、電気を切って

地震や台風、浸水などで避難をする場合は、電気を切り(ブレーカーを「切」に)、ガスの元栓を閉めましょう。

避難先から帰宅し電気を使用する際、ガス漏れがあると、スイッチの火花でガス爆発になることや、水に浸かった機器で感電することがあります。

電気を使う前に安全を確かめてからスイッチを入れてください。

【問い合わせ】東北電気保安協会(佐沼事業所)
☎0220(22)4437

☎ 0222(263)2973

**林業退職金共済制度の
請求はお済みですか**

林業退職金共済制度(林退共制度)は林業従事者のための退職金制度です。

以前、林業に従事したことがあり、その当時、林退共制度に加入していた人で、退職金請求手続きをしていない人は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。詳しくは、問い合わせください。

【問い合わせ】勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部
☎ 03(6731)2889

相談

悩みやストレスなど

精神保健福祉相談

心の悩みやストレスなど、一人では抱えきれない不安を抱えていますか。精神科医による相談を実施しています。

【日時】10月23日(金)午後1時30分～4時

【場所】登米保健所

ねんきんだより

**国民年金保険料の
臨時特例免除申請**

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が下がった場合は、臨時特例措置として所得見込額を用いた簡易な手続きで、国民年金保険料免除の手続きが可能です。

また、学生についても、収入が下がった場合は、同様に所得見込額を用いた簡易な手続きにより、国民年金保険料学生納付特例申請が可能です。

※対象になる要件など詳しく

は問い合わせください

【申請対象期間】

●令和元年分

令和2年2月から6月分まで

●令和2年分

令和2年7月分から令和3年6月分まで

※届出の用紙は、日本年金機構ホームページからダウンロードできるほか、各総合支所市民課または年金事務所に備え付けてあります

【問い合わせ】

▼ねんきん加入者ダイヤル
☎ 0570(003)004

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

【相談員】小原聡子氏(県精神保健福祉センター/精神科医師)

【相談料】無料

※事前に予約が必要です

【申し込み・問い合わせ】県登米保健所(母子・障害班)
☎ 0220(22)6118

**女性のための面接相談・
こころのケア講座**

DV(下メスティック・バイ

オレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みことなど、人間関係で悩む女性のための面接相談を開催します。一人で悩まないで、気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

■面接相談

【日時】9月16日(水)午前10時

30分～午後4時

■こころのケア講座

【日時】9月2日(水)午後1時

30分～午後4時

広告

…働く会社… 法事・宴会



株式会社
割烹くまがい

中田中学校通り 0220-34-5002



(株)市民葬祭
誠香社

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
6 ㊤	<p>● 民族歌舞団ほうねん座 登米公演</p> <p>【時間】午後3時30分 【会場】小ホール 【参加料】大人:2500円、 小中高生:1000円</p>	ほうねん座を観る会 ☎ 022(399)2842
11 ㊤ ～ 13 ㊤	<p>● 写団登米写真展</p> <p>【時間】午前9時～午後6時 ※最終日は午後5時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	写団登米 ☎ 0220(22)7689
13 ㊤	<p>● 劇団ドリーム☆キッズ 第18回公演(ミニミュージカル) 感謝祭「ワンダーランド!～不思議の国のその森で～」</p> <p>【開演】①午前11時②午後2時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)</p>	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※9月の休館日は、7日、14日、23日、28日です
※ホールの入場者数を制限しています

一登米祝祭劇場からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントが変更・中止となる場合があります。

【注意事項】

- ① クラスター対策のため、氏名・住所・連絡先の記載
- ② 大・小ホールや練習室の利用人数の制限
- ③ うがい、手洗い、消毒、マスク着用、換気の励行

支局
☎ 02220(52)2070

【問い合わせ】仙台法務局登米支局

【予約方法】電話または窓口

【手続案内の内容】仙台法務局ホームページに掲載されている申請書のひな形やリーフレットを利用した案内

※法定相続情報一覧図の作成や戸籍書類の収集手続などは手続案内の範囲外です。また、生前からの証明申請はできません

■ 共通事項

【場所】登米保健所

【申込方法】開催前日までに、電話で申し込みください

※託児希望者は6日前までに申し込みください

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)
☎ 0220(22)6118

縁づくりをお手伝い
結婚相談会

これからの縁づくりをお手伝い

【日時】令和2年9月20日(日)
① 午前10時～10時45分 ② 午前11時～11時45分 ③ 午後1時15分～2時 ④ 午後2時15分～3時

【場所】迫にぎわいセンター(研修室3)

【相談料】無料

伝いします

【対象者】結婚に関することで悩んでいる人やその家族

※結婚相談会は結婚相手を紹介するものではありません。個人情報を守られますので安心して相談ください

※事前に予約が必要です

【問い合わせ】ハピふるネット(担当 伊藤、千葉)
☎ 070(5474)4683

アルコール依存など
お酒の悩み相談ください

【対象者】飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩んでいる人やその家族

【日時】9月1日(火)、10月6日(火) / 午後1時30分～4時30分

【場所】登米保健所

【相談員】大和田誠子氏(ワナ・クリニック / 精神保健福祉士)

【相談料】無料

※事前に予約が必要です

【申し込み・問い合わせ】県登米保健所(母子・障害班)
☎ 02220(22)6118

法定相続情報証明制度の手続案内が予約制に

相続登記や預金の相続の際に利用できる法定相続情報証明制度の運用開始から3年が経過し、利用者が増加しています。

窓口が混み合うことがあるため、来庁した人が待つことなく説明を受けられるよう、令和2年8月3日から手続きの案内を予約制にしました。

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建</p> <p>環境プロバイダ</p> <p>本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214</p> <p>南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122</p> <p>URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所</p> <p>有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室・保育園</p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん託児室] TEL.0220-22-7755</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535</p> <p>本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

令和2年国勢調査にご協力をお願いします



国勢調査は、日本の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに実施されます。令和2年国勢調査は、大正9年の調査開始から100年の節目になる調査です。

調査員が調査書類の配布に伺いますので、協力をお願いいたします。

【対象者】令和2年10月1日

現在、日本に住んでいる全ての人および世帯

【目的】人口減少、少子高齢化社会を迎えた日本の未来を描く上で欠くことのできないデータを得るために実施します。

調査結果は、生活環境の改善、雇用政策、防災対策など、私たちの暮らしのために役立てられます

情報広場

就職決定に向けての総合相談窓口

「職務経歴書記載ポイントや志望動機の書き方がわからない」「今までは違う仕事に就きたい」「面接時の対応を確認したい」など就職や仕事について相談できます。気軽に利用ください。

【日時】毎週月～金曜／午前10時～午後4時

【場所】迫町佐沼字中江3-9-8

【対象者】15～49歳の就職していない人、その保護者、家族

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション 登米相談センター
☎ 0220(23)9963

もめごと、悩みごと 調停相談会を開催

調停委員が調停手続の利用について相談を受けます。事前予約不要、秘密厳守ですので、気軽に利用ください。

【日時】10月18日(日)(受け付け) 午前9時30分～午後2時30分

【場所】中田農村環境改善センター

【相談内容】▼民事(借入債務、過払返金、金銭、土地建物、交通事故など)▼家事(夫婦、親子、扶養、財産分与相続など)

※相談は無料で秘密は厳守されます

【問い合わせ】登米裁判所
☎ 0220(52)2011

アイヌの人たちからの相談を受け付けます

日常生活での困りごと、いやがらせ、差別などなんでも相談ください。相談は無料で、匿名での相談も受け付けます。秘密は厳守します。

【受付時間】平日／午前9時～午後5時
☎ 0120(771)208

【問い合わせ】人権教育相談センター 事業部(第2係)
☎ 03(5777)1802

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】9月25日(金)午後1時～4時10分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】佐竹孝行(司法書士)

【相談専用電話】
☎ 0220(58)2117

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)
☎ 0220(58)2118

歯の悩みに 電話相談で応じます

コロナ禍の状況において、受診を控えていて、口や歯の状態が不安なことはありませんか。歯科医師が直接相談に答えます。

【相談の例】入れ歯、口臭の悩み、歯周病、子どもの歯、インプラントや矯正、その他普段歯科医に聞けないことなど

【受付日時】8月30日(日)午後1時～4時

【相談・問い合わせ】「保健でより良い歯科医療を」宮城の会
☎ 022(265)1667

障がい者の自立に向けて しごと相談を開説

【日時】9月23日(水) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあっせんではありませんのでご注意ください

【相談・申し込み・問い合わせ】
▼障害者就業・生活支援セン

9月の納税

固定資産税・・・3期
 国民健康保険税・・・4期
 介護保険料・・・4期
 後期高齢者保険料・・・3期
 忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限 / 9月30日(水)

登米市の人口・世帯数

(令和2年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女	計(前月比)	
迫	7,561	9,689	10,251	19,940	(▲41)
登米	1,788	2,258	2,439	4,697	(0)
東和	2,322	2,975	3,050	6,025	(▲17)
中田	5,218	7,612	7,894	15,506	(4)
豊里	2,133	3,164	3,215	6,379	(▲6)
米山	2,849	4,394	4,494	8,888	(▲15)
石越	1,562	2,340	2,348	4,688	(3)
南方	2,740	4,136	4,286	8,422	(1)
津山	1,141	1,509	1,643	3,152	(▲4)
合計	27,314	38,077	39,620	77,697	(▲75)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	76件	84件	▲8件
死者数	2人	2人	0人
負傷者数	96人	109人	▲13人
物損事故発生件数	660件	801件	▲141件

※R2年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

他の車両の通行を妨害し、交通の危険を生じさせる運転をした場合は、いわゆる「あおり運転」として処罰されます。「あおり運転」に遭遇したら、回避、避難、通報をお願いします。

市内放射線の測定結果

測定日: 令和2年8月1日 単位: マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.04	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.05	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。



ハローワークはさま発行求人情報

ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です



【回答方法】インターネットか紙の調査票で回答ください。調査票は、郵送でも提出が可能です
 【書類配布】9月14日(月)から調査員が配布します
 【回答期間】①インターネット 9月14日～10月7日 ②調査票(紙) 10月1～7日
 【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(統計作業分室)
 ☎ 02228(34)2314

※国勢調査は、調査員のマスク着用を徹底するなど、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施します



国勢調査については、「国勢調査2020総合サイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2020.go.jp>

国勢調査2020

検索

— 総務省・宮城県・登米市 —

ター「ゆい」

☎ 0220(21)1011

FAX 0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎ 0220(58)5552

FAX 0220(58)2375

子どもの人権110番

強化週間

学校での「いじめ・体罰」や家庭での「児童虐待」など、子どもをめぐるさまざまな人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。秘密は固く守ります。
 ※相談は無料で、予約不要です

【開設期間】8月28日(金)～9

月3日(木)

【受付時間】午前8時30分～午後7時(土曜日、日曜日/午前10時～午後5時)

☎ 0120(007)110

(フリーダイヤル)

【問い合わせ】仙台法務局人権擁護部

☎ 022(225)5743

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料です。秘密は守ります。

【問い合わせ】そ・えーる登米

☎ 0220(23)8610

FAX 0220(23)8665

【おわびと訂正】

広報とめ8月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼12頁「表1」国民健康保険税率の改正表/介護分、令和元年度(誤)2.20%→(正)2.00%

出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
9/8(火)		米谷公民館
10/13(火)	10:00～16:00	宝江ふれあいセンター
10/27(火)		中津山公民館

ときめき人

Tokimeki bito



芸術から活力を 地元の愛を紡ぐ 彫刻家

津山町・横山11区

亀井 陽逸さん

かめい よういつ
1948年生まれ 血液型/O型

Profile

36年間、消防職員を務め、2017年には瑞宝単光章(消防功労)を受章。現在は、彫刻をはじめ音楽や美術など幅広く芸術活動続ける。



今までに製作した彫刻は、自宅敷地内の展示室(津山町横山字前田沢54-2)で公開しています。詳しくは☎0225(69)2402まで。

「イナイリュウで町おこしと聞き、地元のために協力したいと思った」。現在、道の駅津山「もくもくランド」に展示されているイナイリュウの想像模型は、イナイリュウ発見の場所とされている津山町に住む亀井さんほか板金工や鉄筋業を営む7人の共作として生み出された。

亀井さんは、40年以上にわたり彫刻を続け、地元津山の特産品である矢羽根模様の木材を使った作品では、河北美術展最高賞を受賞した経歴も持つ。亀井さんの作品は、愛こそが一番強いものであるとのこだわりから「家族愛」をテーマにしたものが多い。

地元津山が誇る彫刻家に、イナイリュウ想像模型製作に向けて白羽の矢が立った。「一人で彫刻を

作るときと違い、協力者全員の意見をまとめることが大変だったが、新しい発見も多く、やりがいがあった」と製作過程を振り返る。「芸術は自己表現の方法である一方で、人にパワーを与えるもの」と自分だけでなく、協力者や見てくれる人全員が納得できるパワーあふれる作品を目指して製作に奮起。企画から完成までの期間は1年を数えた。資料に基づきリアルさを残しながらも、パワーあふれる作品が地元住民たちによって完成した。

「矢羽根材の提供や想像模型の製作を任せてもらうなど、周りの人のおかげで今の私がある。今回の体験を今後の作品製作に生かしていきたい」。地元津山に愛されながら、今日も彫刻に「愛」を刻んでいる。

編集後記

▼今号はプラごみ問題を取材。「レジ袋有料化で困ることとは」という質問に多かった答えは「生ごみの処理」でした。私もその一人。レジ袋を使わない生ごみ処理の方法として、「古新聞ごみ袋」というものがあるのだから、プラごみ削減のため、さっそくチャレンジしてみます。(小野寺)

▼暑い日が続く中、汗にまみれながらの引越準備。懐かしい思い出の品や買った記憶のない物などさまざまな物が出てきました。日頃から定期的に整理しておけば、こんな苦労はせずに済むと分かっているから、後回しにしてしまう性格は、年齢を重ねてもなかなか治せません。(三浦)

▼取材を通し、障がいがある人が身近にいることが分かりました。助けが必要な人がそばにいるのに、何気なく見過ごしていたかもしれない。気付きや声掛けを自然にできるよう、思いやりの気持ちを持ち、自然と優しさが出る人になりたいと思います。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

